

ずっと1人で家にいたのですが、ラインで会話をしながら役割をこなしていると、リアルイベントで実行委員をしている時のように仲間の中に居る感覚になりました。私は休むつもりでいた休憩時間もスマホで音声を聞きながら、食べ物を買いかけてきました。クロージング、ボブのラストメッセージが流れると、グループラインとSlackに次々と感謝とねぎらいと感動を伝えるメッセージが入りました。パソコンをシャットダウンする時、2日間ずっと仲間と繋がっていた安物のパソコンの肩を(どこが肩かわかりませんでした)揉んでやりたいような気持ちになりました。

■ナショナルA.A.テクノロジーワークショップ

開催日:2021年9月18日

-+--+-*-+-*-+-*-+-*-+-*-+-*-+-*-+-*-+-*-+-*-+-*-+-*-+-*-+-*

AAのスピリチュアリティとデジタルテクノロジーの融合

Glenn W.

NAATW, the National A.A. Technology Workshop Steering Committee member

NAATW (The National A.A. Technology Workshop)は、AAで活用されているデジタルテクノロジーの経験と力と希望を分かち合う場として、2014年に初めてミズーリ州セントルイスにて開催されました。このときは、1年に一度、継続してワークショップが開催できるくらいのメンバー数、サポートが得られたら充分と考えられていましたが、無事成功をおさめ、翌2015年も同じくセントルイスにて開催する運びとなりました。この2015年のワークショップから派生的に生まれたTIAA(Technology In A.A.)は、大変注目すべき活動で、AAメンバー同士がデジタルテクノロジーについて論議するオンラインコミュニティを立ち上げました。NAATWとTIAAの活動は類似点が多いのですが、NAATWが主に年次イベントの開催を計画することが主目的であるのに対し、TIAAは、年間を通してオンライン・コミュニティを開くことを主目的にしています。

個人的な経験ですが、私が初めて参加したのは2019年の10月、ケンタッキー州ボウリンググリーンで開催されたNAATWでした。コロナ感染のパンデミック前で、対面でできた最後のイベントです。参加する前は、ソフトウェアのプログラマーらが専門用語で話し合うワークショップになるのだらうと思っていました。しかし、違いました。デジタルの知識はほとんど知らないメンバーから、経験豊富なテクノロジー専門家、そしてその中間のメンバーらが参加して、会話が多様であることに嬉しい驚きを感じました。このワークショップは、気楽な雰囲気の中で、AAのサービスとデジタルテクノロジーを融合させる貴重な機会を提供しており、その重要性は明らかでし

た。その週末、NAATW運営委員会で、私は運営委員に選出されました。とても名誉なことでした。

2020年、世界的なパンデミックが起り、NAATWはワシントン州シアトルで開催予定だった対面式イベントの中止を余儀なくされました。そこで、私たちは一日かぎりのバーチャルイベントを開催することにしました。

「AAデジタルテクノロジー時代の到来:3つの観点から」と題されたセッションでは、TYPG(Tokyo Young Peoples Group)のメンバーがどのようにしてZOOMを使い、どのようにして伝統7に則った献金決済システムを導入したかを発表してくれました。また、AA東京インターグループ(<https://www.aatokyo.org/>)への掲載方法等も紹介してくれました。

2021年のNAATWは、ワシントン州シアトルで対面でのイベントを希望していましたが、やはりバーチャルで行うことになり、2021年9月、延べ3日間開催されました。ハイブリッド(対面とオンライン)ミーティングをしているグループの経験、オープンソースソフトウェアの活用法、AAゼネラルサービスオフィス(GSO)からのアップデートなど、各分科会でさまざまな分かち合いがなされました。

AA日本からは常任理事会議長とJapanGSO所長、前述のメンバーが参加して、評議会やAOSM(Asia Oceania Service Meeting)をバーチャルで開催した経験が分かち合われました。さらに、日本のゼネラルサービスオフィスを散歩するおまけ映像までありました。

このAA日本のセッションを行うにあたり、NAATW運営委員会は翻訳をどうするか、検討を迫られました。ZOOMの翻訳機能を使うという手もありましたが、日本の母国語で直接話を聞くことで一層、参加者に気持ちが伝わり、力強いメッセージを聞くことができると考え、英語の訳注を付けながら日本語でプレゼンしてもらうことにしました。この方法は、AAのスピリチュアリティとデジタルテクノロジーの融合を実現するものでした。

2022年のNAATWは、パンデミックが収束するのを期待しつつ今のところ、9月にシアトルにて対面式ワークショップの開催を予定しています。現在、企画を練っているところですが、目標はイベントの週末にバーチャルワークショップのオプションを用意し、「対面とオンラインを、真のハイブリッドイベントにする」ことです。

■第9回アジアオセアニアサービスミーティング(AOSM)

開催日:2021年7月9~11日

※第9回AOSMは、インドをホスト国としてハイデラバードから開催する予定でしたが、コロナ過によりホスト国での開催が困難となり、急遽、日本からZOOMによるバーチャル会議をお手伝いすることになりました。

ロジック委員会を含め、多くの人に関わってくださいました。サービスは回復と一体性の証です。私たちは、「デジタル時代にAAのメッセージを運ぶ」ことの一端を担うことができて光榮に思います。

■AA日本45周年オマージュ企画OSM

開催日:2021年3月20日

* - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - *

「未来へ受け渡していくもの」45周年記念集會オマージュ企画を終えて

企画担当常任理事 村川

AA日本45周年記念集會は、2020年3月に尼崎で行われる予定でしたが、残念ながら集會は中止になりました。一年後の2021年3月20日(祝)。常任理事会主催の初めてのオンラインイベント、「AA日本45周年記念集會オマージュ企画～未来へ受け渡していくもの～」が開催されました。

ゲストには、北米 AA ミシェル常任理事会議長とトリッシュ全州選出理事(WSM評議員)を招待し、世界7か国、延べ約500名のメンバーが参加され、スマホではなく電話からも数名が参加されました。当日は実行委員、テック・通訳ボランティアなど、本当に多くのメンバーがサポートしてくださいました。

このオマージュ企画のみならず、AA日本45周年記念集會に携わってくださった全てのメンバーに、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

(AA日本ニューズレター205号より抜粋)

■第26回 AA 日本評議会

開催日:2021年2月6～8日

* - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - *

初めて経験したオンラインによる評議회를振り返って

議事(評議会)担当理事 今井

昨年より続く新型コロナウイルス感染が収束しない状況下、第26回AA日本評議会(令和3年2月6日～8日)が開催されすべての予定されたプログラムが無事終了できたことをご報告させていただきます。

今回の評議会は初めてのオンラインによる進行ということでのような事態が起こるかわからない手探りの状態でのスタートでした。

無事に開催できたことは、評議会事務局スタッフならびに多くの事務局ボランティアの経験と変わらぬ熱意と奉仕の精神の賜物であったことをこの場をお借りして深く感謝申し上げます。

(AA日本ニューズレター204号より抜粋)

※ニューズレター204号には「オンライン評議会の具体的な施策」「出席者からの感想等」も掲載しています。ぜひ、ご一読ください。

■第27回AA日本評議会に向けて

開催日:2022年2月5～7日

* - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - * - + - *

評議会事務局 新井

今年の第26回評議会から1年近くが経過し、その間にいろいろな経験があり、運営方法の改善や技術力の向上があったことを窺い知ることができます。

例えば下の写真からオブザーバー用の仕組みをご案内します。左は第26回評議会の様子、ZOOM画面を大きなスクリーンに映し、それをカメラで撮ってオブザーバーに提供していました。右はAOSMの様子、同様にパソコン間の転送で実現しました。(見え難かもしれません。お許ください)



この他にも多くの改善がなされており、仲間が変わらぬ熱意と奉仕の精神を改めて痛感し、感謝に堪えません。

このようなバーチャル空間でのイベントや会議も、会場と同じように私たちの仲間が準備しています。そのおかげでしょうか、会場と変わらない分かれ合いができたと話す仲間もいます。

第27回評議会も、今までの経験を活かしつつ気を緩めることなく準備を進めています。どうぞよろしく願います。

編集:ニューズレター編集委員会・発行:NPO法人AA日本ゼネラルサービス

〒171-0014 東京都豊島区池袋 4-17-10 土屋ビル 3F Tel:03-3590-5377 Fax:03-3590-5419

http://www.aajapan.org jso-1@fol.hi-ho.ne.jp

(月～金)10:00～18:00 (土・日・祝) 休